

研修名	専門課程 国土政策〔新たな国土計画とその実装に向けて〕【集合】 (令和6年度～) (平成30～令和4年度:「国土利用計画〔市町村計画〕」、 令和5年度:「国土政策〔国土形成計画、国土利用計画、条件不利施策〕」)					事務	技術
						○	○
目的・ 重点事項	<p>国土形成計画や国土利用計画など国土計画に関する基本知識、幅広い意識とビジョンの涵養及び最新の専門知識の修得を図るとともに、課題解決に向けた地域生活圏や国土利用計画(市町村計画)のワークショップを通じた問題解決能力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 国土政策に関する法制度や運用の現状、課題等についての基礎知識の修得</p> <p>② 国土を巡る課題や解決策について具体の事例紹介を交えた専門知識・知見の修得</p> <p>③ 課題研究による国土や地域に関する課題抽出、問題解決能力の向上</p>						
対象者	<p>国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市、町村又は独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者</p> <p>② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	10	3	20	1	1	35	
研修期間	22.0時間 4日間			令和6年 9月10日(火)～ 令和6年 9月13日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(9.0)</p> <p>①計画の目指すビジョンや考え方 国土形成計画(全国計画・広域地方計画)、国土利用計画(国土の管理構想含む)</p> <p>②計画に関する専門知識や制度、事例等 人口減少下の国土利用・管理、関係人口と移住・二地域居住、デジタル田園都市構想の実践、中山間地域等の農村振興施策等</p> <p>2. ワークショップ(11.0)</p> <p>【選択A】地域生活圏の形成 人口減少下の地域課題の分析から、それに対する取組を提案し、暮らしに必要なサービスが持続的に提供される地域生活圏の形成に向けた推進方策の検討</p> <p>【選択B】国土利用計画(市町村計画) モデル市を対象として国土利用計画の作成、市町村管理構想の検討</p> <p>3. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 22.0</p>						
前年度からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・研修名サブタイトルの変更 (国土形成計画、国土利用計画、条件不利地域施策→新たな国土計画とその実装に向けて) ・定員減(40人→35人) 						
担当 国交大・本省	<p>国交大: 計画管理部 都市計画科 (TEL: 042-321-6947)</p> <p>本省: 国土政策局 総合計画課</p>						
備考	テキスト代(予定) 20,000円						